

こみっきいだより

令和7年度 12月号



小宮小学校 校長 山北 雅史
特別支援教室 こみっきい

長い2学期も残すところ一ヶ月となりました。学校生活を通して、より大きく成長した子ども達の姿に、頼もししさを感じた今学期でした。次の3学期は今年度のまとめの時期となります。これまでの学びを生かし、年明けに良いスタートが切れるよう、冬休みは心と体の準備をしてほしいと思います。

個人面談希望調査へのご協力、ありがとうございました。面談日時は、個別に連絡ファイルにてお知らせさせていただいています。万が一ご都合が悪くなったときは、連絡ファイルかお電話でお知らせください。



日	月	火	水	木	金	土
	1 小宮・宇都木台 振替休業日	2 ★月曜振替指導日	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17 ☆	18 ☆	19 ☆	20
21	22 ☆	23 ☆	24	25 終業式 (小宮・宇津木台)	26	27
28	29	30	31			

☆は各曜日の最終指導日です。



日	月	火	水	木	金	土
				1 元日	2	3
4	5	6	7 宇津木台 始業式	8 小宮 始業式	9 3学期指導開始 ★月曜振替指導日	10



<11月の小集団の様子>

こみっきい保護者配布用

リズムダンス 〈木曜日 1時間目〉→
「WAになっておどろう」の曲に合わせて、リズムに合わせながら、体を動かしました。先生の動きを真似て体を動かすには、一定の時間注視しなければなりません。また、腕の動きや体の左右の動きを調整しながら自分の体を操作するので、低学年には少し難しい課題です。それでも、ノリの良い音楽を使うことで、楽しくワクワクしながら活動に取り組むことができました。最後はみんなで「WA(輪)」になってフィニッシュし、大満足の時間になりました。



先生ばかりが住むマンション

グループワークに取り組みました。十数枚のヒントカードを4人に配り、みんなで読んで共有しながら、どの部屋にどの先生が住んでいるのかを解明していきます。友達の情報に自分の情報を加えると重要な情報になることが理解できてくると、自分から手を挙げ課題解決をめざして意見を言うことができました。2週間かけて、先生の部屋を明らかにし、課題を解決することができました。

〈金曜日 4時間目〉→



←〈木曜日 1時間目〉 うんていあそび
うんていにぶら下がり、自分の体重を両腕で支えるのはなかなか大変です。まずは10秒、次は15秒というように、スマールステップで長い時間支えられるようにしていきました。自分の手の位置や腕の位置をしっかり認識できるようになると、前に進んでいくことができます。他にも、ジャングルジムやブランコなどで、自分の体の大きさを感じたり、揺れを感じたりする運動をしました。感覚が発達してくると、いろいろな動きをスムーズに行うことができるようになり、様々なあそびに挑戦できるようになってきます。

